

科 目	単 位 (時間)	担 当 者	授業時期
老年看護学実習Ⅱ	2 単位 (90 時間)	松沢 土子 (臨床経験 26 年)	3 年全期

【学習目標】

- 1 高齢者の加齢変化に加え疾病による健康問題を理解し、個別性のある看護実践ができる基礎的能力を養う。
- 2 高齢者を身体的・精神的・社会的側面からとらえ、統合した生活者として理解する。
- 3 高齢者の療養生活を支える他職種間の連携・協働の必要性を理解する。

【授業の進め方】

実習 患者受持ち制による看護実践

- 1 要綱・手引きを用いてオリエンテーション
- 2 受け持ち患者の決定と事前学習
- 3 臨地オリエンテーション
- 4 受け持ち患者の情報収集と整理
- 5 初期の情報に基づく日常ケアの実施
- 6 得た情報をもとに関連図作成
- 7 看護問題の抽出・整理
- 8 個別の看護計画作成・実施
- 9 学内実習は、カンファレンスを中心に、各学生の進度に合わせた個別指導
- 10 まとめのカンファレンス（実習の振り返り）
- 11 実習記録の提出

【授業スケジュール】

実習時間 8:30～17:00（昼休憩 1 時間含む） 7.5 時間×12 日（90 時間）

【教科書】

系統看護学講座 老年看護学 医学書院

【参考書】

随時適切な資料を紹介

【評価方法】

出席時間、評価表に基づき評価

科 目	単 位 (時間)	担 当 者	授業時期
成人看護学実習Ⅱ	2単位 (90時間)	町田 久美 (臨床経験5年)	3年全期

【学習目標】

対象の生活スタイルや健康問題のとらえ方を考慮し、セルフケア能力に応じた日常生活への支援とセルフマネジメントに向けた援助ができる。

【授業の進め方】

入院中の患者を1～2名受け持ち、患者への関わりを通して必要なニーズを把握し、日常生活援助を行う。学生自身が看護展開の中で気付いたり、感じ、考えたりしたことは、実習記録、カンファレンスで言語化し、グループメンバーとディスカッションできるようにする。

【授業スケジュール】

患者受持ち制による看護実践

- 1 臨地オリエンテーション
- 2 受け持ち患者の情報収集、整理
- 3 日常生活援助・看護技術の実施
- 4 アセスメント項目から関連図作成
- 5 看護問題の抽出
- 6 看護計画立案、実施、評価

【教科書】

実習内容に関連する教科書

【参考書】

学習内容関連書

【評価方法】

出席時間、評価表に基づき評価

科 目	単 位 (時間)	担 当 者	授業時期
精神看護学実習	2単位 (90時間)	ペタス 裕子 (臨床経験 16年)	3年全期

【学習目標】

精神障害をもつ人に対する理解を深め、精神医療及び精神保健福祉における看護の基礎を学ぶとともに、自己洞察できる能力を養う

【授業の進め方】

1 精神病棟実習 患者受持ち制による看護実践

- ①病院オリエンテーション・病棟実習オリエンテーション
- ②受け持ち患者の情報収集と整理
- ③精神障害をもつ対象との関わり・再構成
- ④情報に基づく日常ケアの実施
- ⑤情報をもとにアセスメント
- ⑥中間評価・面接
- ⑦個別の看護計画作成・実施
- ⑧まとめのカンファレンス
- ⑨実習記録の提出
- ⑩実習自己評価表の提出

2 小規模作業所

- ①臨地オリエンテーション
- ②社会復帰を目指す支援の実際
- ③コミュニケーション
- ④まとめのカンファレンス
- ⑤実習記録の提出

【授業スケジュール】

- 1 精神病棟実習
実習時間 8:30～17:00 (昼休憩 1時間含む) 7.5時間×10日 (75時間)
- 2 小規模作業所
実習時間 8:30～17:00 (昼休憩 1時間含む) 7.5時間×2日 (15時間)

【教科書】

実習内容に関連する教科書

【参考書】

学習内容関連書

【評価方法】

出席日数、評価表に基づき評価